

# ahaki

あはき あん摩・はり・灸のおしごと

**vol.02**

特別号：プロモーションビデオの制作  
あはき師の仕事の魅力を伝える

**March, 2023**



## あなたにとっての「あはき」とは？ あはき師の仕事の魅力を伝える プロモーションビデオメイキング

「ahaki」第2号は、あはきの有資格者4名が「あはきの仕事」の魅力を語るというプロモーションビデオを紹介します。

### 医術としての「あはき」の起源

「あはき」の起源は歴史的にも数千年を遡り、薬方も含めてその背景にある東洋の文化という観点から掘り下げても知見は膨大である。日本においては仏教とともに医術として伝来し、独自の発展を重ね江戸時代に最高峰を迎えた。現代においては、医術の中でも「あはき」が職業として法的に整理され、日本においては1995年、国家資格となった。しかし、医師や看護師の物語が映画やドラマで取り上げられても「あはき師」はまずない。つまり憧れる職業としての印象が弱いと言える。

### あはきの仕事は「カッコいい」…これを伝える

「マッサージ」という言葉が一人歩きしているのだろうか、リラクゼーション系のマッサージと「あはき」の違いも日本では、まだまだ認知されていないのが現状である。つまり、世の中にあはき師の仕事が伝わっていないということである。編集チームである我々が最初に行ったことは、我々の間でも生じている「あはき」への認識のズレ、価値観のズレ、思いのズレを一気に共有することだった。実は、この手続きが、プロモーションビデオで最終的に何を表現したいのか、その問いへの答えを導く大事なきっかけとなった。そして我々が選んだのは、あはきの仕事

事は「カッコいい」、これを一般の人に伝えるというものがあった。

### 4名の出演者のこと

限られた時間の中で、我々が最初に直面した壁は、あはき仕事を映像クリエイターに伝えることであった。我々のこれまでの経験からもリラクゼーションのイメージを払拭し専門性の高い職業として認識してもらうことはとても重要であった。そして「カッコいい」につなげるための作業として実際のあはき技術をクリエイターにみせる場面もあった。我々が選んだ4名のあはき師の所属は様々であるが、共通していることは、視覚障害者の「あはき教育」に関わっていることであった。出演をお願いしつつ、彼らのプロフィール、仕事やプライベートシーンの写真を集め、あはき仕事の魅力について語ってもらうという取材メモを起こした。その結果、我々は身近な知人でもある出演者たち4名のあはき師としての魅力と活躍ぶりを再発見した。

### 撮影会場はどこで…限られた予算と学校関係者の協力

撮影は2回、函館会場と東京会場で行うこととなった。つまり二日間で撮影を完結する必要があった。函館撮影が終わった段階で、クリエイターからは、移動費用とレンズの借用等で足がでちゃまっているという説明があり、東京会場の撮影では、1日で出演者と関係者を集める必要があった。限られた予算のため出演者への謝礼の設定もなく、特に東京会場では撮影場所が見つからなかった。そこで、一人の出演者の勤務先である筑波大学附属視覚特別支援学校にお願いしたところ協力を得ることができた。当会場は、ビデオ制作のための研究費に関わる公立はこだて未来大学伊藤精英教授の母校でもあった。



## 当日のこと 出演OK「プロボクサー 井岡選手」

施術シーン以外に出演者のプライベートシーンが映像表現の中に盛り込まれることになった。その撮影で今回、プロボクサー井岡選手が、タイトなスケジュールを変更し、当日、爽やかな空気とともに撮影会場を訪れてくれた。4人の出演者のうちの一人、鈴木氏は、教員の仕事をしながらスポーツトレーナーとしても日々活動している。函館視力障害センターでは遠隔授業講師を勤め学生からも人気がある。井岡選手は鈴木氏に絶大な信頼を置いており、身体のメンテナンスにおいて鈴木氏の施術が欠かせないという。

## プロモーションビデオの仕上がりは…

### 最初の問いかけ あなたにとっての「あはき」とは？

プロモーションビデオは2分18秒であり、内容は単にあはき師の仕事を紹介しているものではない。4名の出演者が、あはきの仕事を通して、こころと身体で感じ取ったものをそれぞれの価値観や人生観から表現しているものである。

### 「あはきが好きなんです」

そこでビデオの冒頭から聞こえてくる声を拾うと

「人が成長したり、よくなることに直接のきっかけになれるもの」

「患者さんも自分自身も輝かせてくれるもの」

「触れてつながれること」

「仕事でもあり、趣味でもあり、つきつめたい、学びたいものでもあり…」

「これ…何なんですかね〜？ 人生のほんの一部で…好きなもの…あはきが好きなんです」

### 「向上心があって素敵です」

冒頭から次の場面にかけては、出演者の仕事上の心がけや社会の課題に向けた情熱がそれぞれの思いを通して表現がなされている。この語りを代表者のように称えてくれたのが、「向上心があって素敵です」というプロボクサー井岡選手の言葉である。

### エンドロール 最後の問いかけは？

エンドロールは、大沼公園の雄大な自然を背景にしている。撮影当日はドローンを飛ばした。たった1枚のこの風景には



北海道函館から「ahaki」を伝えたいという編集チームの思いがエンドロール上の問いかけを通して、表現されたと実感している。ぜひ最後の問いかけをみてほしい。

## 出演者、ahaki編集チーム、クリエイターをつなげたものは「共創」的活動

今回のビデオ制作のきっかけをつくってくれたのは、公立はこだて未来大学岡本特任教授である。岡本氏の専門は「デザイン」であり情報デザインからまちづくりのデザインまで手がけており、活動のベースには対話や表現することを大切にす「共創」がある。映像表現のクリエイター上杉氏は、岡本氏の教え子であり、二人の出会いがあったからこそ、新たな出会いが始まり、映像で「あはきの魅力を伝える」ことになった。制作過程では、出演者、ahaki編集チーム、クリエイターの全員が、様々なジレンマに陥り、そこをいつも「ミーティングをしましょう!」とさりげなくweb会議を開催し、時には我々編集チー

ムの不満や不安を聞き受け止め「共創が大事です」と、良い方向へ軌道修正してくれたのが岡本氏であり、プロモーションビデオの完成へと導いてくれた。

## 映像制作チーム

株式会社KUANI 上杉哲也 寺本 遥  
株式会社ウツワニウム 橋本綾乃 マシュー・ジョーンズ



## 出演者

恵比寿ミチコ鍼灸サロン 院長 梶間美智子  
航空会社の客室乗務員時代、肉体労働が著しく腰痛で悩んでいたころ、鍼灸と出会う。航空会社を退職し鍼灸学校へ通った。客室乗務員の指導教官経験を生かしマナー講座講師も担当。

筑波附属視覚特別支援学校 教諭 寺崎 直  
国内の視覚障害のあはき教育に止まらず、語学力と国際的活動能力を生かしインドの視覚障害者へ日本のあん摩を伝えるJICAプロジェクトを企画した。

日本鍼灸理療専門学校 専任教員 鈴木 格  
スポーツと医療を結びつけた職業を探していたところ、あはきの仕事に出会う。鍼灸専門学校で教鞭を執りながら、授業のない日はスポーツ選手を中心に治療に当たっている。

函館視力障害センター 厚生労働教官 藤原太樹  
大学卒業後、様々な仕事を経歴、その中で培ったコミュニケーション力を生かし誰もが居心地よい空間づくりを意識し、教育やあはきの施術に向き合っている。

## ahaki 創刊にあたって

北海道の函館市に視覚障害者の方を対象とした「あん摩マッサージ指圧師はり師きゅう師」の養成施設があります。ここで学ぶ仕事のことを、頭文字をとって「あはき師」と呼んでいます。ahakiは、「あはき」の仕事の魅力、伝承芸術としての「あはき」の奥深さについて、それらを未来へとつなげていく人を通して伝えていきたいと思ひます。

第2号は、「あはきの魅力」を発信するプロモーションビデオのメイキングをお送りしました。ビデオは本誌のQRコードから視聴することができます。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

# ahaki

発行者  
国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局函館視力障害センター  
自立支援推進委員会 地域連携分科会  
公立はこだて未来大学 Co-Design ラボ

プロモーションビデオ視聴【QRコード】

vol.02  
2023年3月30日 発行

